

シーン - 9 温暖化防止間伐推進事業

事業目的

森林の有する二酸化炭素吸収機能を十分に発揮させるためには、健全な森林の育成を促す間伐が必要ですが、林業を取り巻く情勢が厳しく間伐されていない森林が増加しています。このため、間伐の実施に対する支援を強化し、温暖化防止を始めとする森林の公益的機能の向上を図ります。

事業効果

CO ₂ 年削減効果	5,989 t-CO ₂
-----------------------	-------------------------

事業内容

平成26年度事業費 133,000千円

間伐：若齢林(11～25年生)の初回間伐,または,生育不良や搬出条件が悪く,販売しても収入にならない間伐に対する補助
実施主体 市町村・森林組合・林業事業体等
【平成26年度】
事業量 約570ha
補助額 200,000円/ha以内

作業道整備：上記の間伐を効率的に実施し,維持管理するために必要な作業道の整備に対する補助
実施主体 市町村・森林組合・林業事業体等
【平成26年度】
事業量 約9,280m
補助額 2,000円/m以内



間伐の実施



作業道の整備

